

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】令和2年12月24日(2020.12.24)

【公表番号】特表2019-535267(P2019-535267A)

【公表日】令和1年12月12日(2019.12.12)

【年通号数】公開・登録公報2019-050

【出願番号】特願2019-525814(P2019-525814)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/62	(2006.01)
C 0 7 K	19/00	(2006.01)
C 1 2 N	15/63	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)
C 1 2 P	21/02	(2006.01)
A 6 1 K	38/17	(2006.01)
A 6 1 K	48/00	(2006.01)
A 6 1 P	3/04	(2006.01)
A 6 1 P	3/06	(2006.01)
A 6 1 P	3/10	(2006.01)
A 6 1 P	9/10	(2006.01)
A 6 1 P	25/00	(2006.01)
A 6 1 P	25/08	(2006.01)
A 6 1 P	25/14	(2006.01)
A 6 1 P	25/16	(2006.01)
A 6 1 P	25/22	(2006.01)
A 6 1 P	25/28	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/04	(2006.01)
A 6 1 K	47/68	(2017.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 K	35/76	(2015.01)
C 0 7 K	14/765	(2006.01)
C 0 7 K	14/78	(2006.01)
C 1 2 N	15/14	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/62	Z
C 0 7 K	19/00	Z N A
C 1 2 N	15/63	Z
C 1 2 N	5/10	
C 1 2 P	21/02	C
A 6 1 K	38/17	
A 6 1 K	48/00	
A 6 1 P	3/04	
A 6 1 P	3/06	
A 6 1 P	3/10	
A 6 1 P	9/10	
A 6 1 P	25/00	
A 6 1 P	25/08	
A 6 1 P	25/14	
A 6 1 P	25/16	

A 6 1 P	25/22
A 6 1 P	25/28
A 6 1 P	35/00
A 6 1 P	35/04
A 6 1 K	47/68
A 6 1 K	39/395
A 6 1 K	35/76
C 0 7 K	14/765
C 0 7 K	14/78
C 1 2 N	15/14

Y

【手続補正書】

【提出日】令和2年11月11日(2020.11.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式 A - L - B を有するグリア由来神経栄養因子 (GDNF) 融合ポリペプチドであって、式中、

A は F c ドメイン、アルブミン結合ペプチド、フィブロネクチンドメイン、又はヒト血清アルブミンを含み、

L はリンカーであり、かつ

B は、配列番号1のアミノ酸 118 ~ 211 を含む参照GDNF配列に対して少なくとも 80 % の配列同一性を有する GDNF 改変体を含む、GDNF 融合ポリペプチド。

【請求項2】

A は F c ドメインを含む、請求項1に記載の GDNF 融合ポリペプチド。

【請求項3】

A は F c ドメインを含み、前記 F c ドメインの N 末端に結合したアルブミン結合ペプチド、フィブロネクチンドメイン、又はヒト血清アルブミンをさらに含む、請求項1に記載の GDNF 融合ポリペプチド。

【請求項4】

A はアルブミン結合ペプチドを含む、請求項1に記載の GDNF 融合ポリペプチド。

【請求項5】

A はフィブロネクチンドメインを含む、請求項1に記載の GDNF 融合ポリペプチド。

【請求項6】

A はヒト血清アルブミンを含む、請求項1に記載の GDNF 融合ポリペプチド。

【請求項7】

GDNF 改変体は、配列番号1のアミノ酸 92 ~ 211 又はその断片からなる、請求項1に記載の GDNF 融合ポリペプチド。

【請求項8】

前記参照 GDNF 配列は、配列番号1のアミノ酸 117 ~ 211、配列番号1のアミノ酸 110 ~ 211、配列番号1のアミノ酸 92 ~ 211、又は配列番号1のアミノ酸 78 ~ 211を含む、請求項1に記載の GDNF 融合ポリペプチド。

【請求項9】

前記 F c ドメインは二量体を形成しないか、前記 F c ドメインはヒンジドメインを含まないか、又はそれらの両方である、請求項1 ~ 3、7 及び 8 のいずれか一項に記載の GDNF 融合ポリペプチド。

【請求項 10】

G D N F 融合ポリペプチド中のリンカーは結合又はスペーサーである、請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載の G D N F 融合ポリペプチド。

【請求項 11】

G D N F 改変体は、配列番号 1 のアミノ酸 1 1 8 ~ 2 1 1、1 1 7 ~ 2 1 1、1 1 0 ~ 2 1 1、9 2 ~ 2 1 1、又は 7 8 ~ 2 1 1 からなる、請求項 1 ~ 10 のいずれか一項に記載の G D N F 融合ポリペプチド。

【請求項 12】

請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の G D N F 融合ポリペプチドをコードする核酸分子。

【請求項 13】

請求項 12 に記載の核酸分子を含むベクター。

【請求項 14】

請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の G D N F 融合ポリペプチド、請求項 12 に記載の核酸分子、又は請求項 13 に記載のベクターを発現する宿主細胞。

【請求項 15】

請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の G D N F 融合ポリペプチド、請求項 12 に記載の核酸分子、又は請求項 13 に記載のベクターと、1 つ以上の薬学的に許容される担体又は賦形剤とを含む医薬組成物。

【請求項 16】

対象における代謝性疾患を治療及び / 又は予防するための医薬組成物であって、治療有効量の請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の G D N F 融合ポリペプチド、請求項 12 に記載の核酸分子、又は請求項 13 に記載のベクターを含み、前記医薬組成物は、前記対象に投与されるものである医薬組成物。

【請求項 17】

代謝性疾患は、肥満、1型糖尿病、及び2型糖尿病からなる群から選択される、請求項 16 に記載の医薬組成物。

【請求項 18】

対象における神経学的疾患を治療及び / 又は予防するための医薬組成物であって、治療有効量の請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の G D N F 融合ポリペプチド、請求項 12 に記載の核酸分子、又は請求項 13 に記載のベクターを含み、前記医薬組成物は、前記対象に投与されるものである医薬組成物。

【請求項 19】

神経学的疾患は、統合失調症、てんかん、筋萎縮性側索硬化症 (A L S)、パーキンソン病、アルツハイマー病、ハンチントン病、不安、卒中、脳腫瘍、及び脳転移からなる群から選択される、請求項 18 に記載の医薬組成物。